



ポジションセンサ

# 機能性が充実: アナログ出力 IO-Link対応 高周波誘導式近接センサ



高周波誘導式近接センサ



精度の高い距離測定により  
機械的な異変を早い段階で診断

距離測定とスイッチ機能を  
一体化

- 活用シーンが広がる  
出力範囲スケール機能
- 伝送時に測定値の損失がない  
IO-Link通信
- 標準入力装置との完全互換で  
高い機能性能を発揮



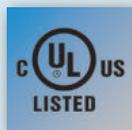
IO-Link



TEACH-IN



IP 67  
IP 68  
IP 69 K



UL US  
LISTED



4...20 mA



0...10 V

## 既存の工場をレトロフィット

新しく登場した高周波誘導式アナログセンサは、既存の工場設備に後付けが可能です。多彩な機能に加え、IO-Link通信によりさまざまな情報が活用できるようになります。

## 測定精度を高めるIO-Link

デジタル通信のIO-Linkでは伝送時にデータ損失や電磁干渉が起りません。さらにセンサは検出範囲を自由にスケールでき、スイッチONカーブ調整も可能です。

そのため、初期摩耗などによる距離値の微小な変化を見逃さずすぐ検出したい場合、分解能を部分的に最大まで上げることができます。これら機能を利用して状態基準保全(CBM)に活用いただくことができます。

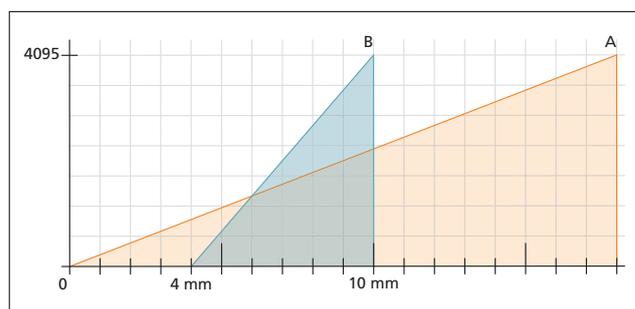


タイプ	ハウジング長 [mm]	測定範囲 [mm]	取付け	出力信号	保護構造	コード No.
<b>M12コネクタ・アナログ出力設定可能 / IO-Link</b>						
M12	70	0.2~2	埋込式	4~20 mA	IP 65~IP 69K	<b>IF6028</b>
M12	70	0.2~2	埋込式	0~10 V	IP 65~IP 69K	<b>IF6029</b>
M12	70	0.4~4	非埋込式	4~20 mA	IP 65~IP 69K	<b>IF6030</b>
M12	70	0.4~4	非埋込式	0~10 V	IP 65~IP 69K	<b>IF6031</b>
M18	60	0.8~8	非埋込式	4~20 mA	IP 65~IP 69K	<b>IG6083</b>
M18	60	0.8~8	非埋込式	0~10 V	IP 65~IP 69K	<b>IG6084</b>
M18	60	0.5~5	埋込式	4~20 mA	IP 65~IP 69K	<b>IG6086</b>
M18	60	0.5~5	埋込式	0~10 V	IP 65~IP 69K	<b>IG6087</b>
M30	65	1~15	非埋込式	4~20 mA	IP 65~IP 69K	<b>II6913</b>
M30	65	1~15	非埋込式	0~10 V	IP 65~IP 69K	<b>II5914</b>
M30	65	1~10	埋込式	0~10 V	IP 65~IP 69K	<b>II5917</b>
角型	40 x 40 x 54	1~15	埋込式	4~20 mA	IP 67	<b>IM5139</b>
角型	40 x 40 x 54	1~15	埋込式	0~10 V	IP 67	<b>IM5140</b>
角型	40 x 40 x 54	1~26	非埋込式	4~20 mA	IP 67	<b>IM5141</b>
角型	40 x 40 x 54	1~26	非埋込式	0~10 V	IP 67	<b>IM5142</b>
角型	40 x 40 x 54	3~35	非埋込式	0~10 V	IP 67	<b>IM5143</b>
角型	40 x 40 x 54	3~35	非埋込式	0~10 V	IP 67	<b>IM5175</b>

## アクセサリ

タイプ	仕様/説明	コード No.
<b>取付け</b>		
	L型固定金具 M12用, ステンレス	<b>E10735</b>
	L型固定金具 M18用, ステンレス	<b>E10736</b>
	L型固定金具 M30用, ステンレス	<b>E10737</b>
<b>IO-Link</b>		
	USB IO-Linkインターフェース	<b>ZZ1060</b>
	メモリプラグ, IO-Link対応センサ用 パラメータメモリ	<b>E30398</b>
	IO-Linkマスタ EtherNet/IP, 4ポート	<b>AL1320</b>

## 範囲を絞って分解能を最大化(スケーリング機能)



A = 検出範囲, B = 分解能の最大化部分

測定センサは、4096の測定ポイント(分解能)が検出範囲全体に広がっています(A)。新しいアナログセンサでは、わずかな変化をすぐに捉えたい時に、距離の分解能を部分的に最大化することができます。こうした検出では、全部の測定ポイント(4096)を特定の範囲に絞って「配置」します。この例では分解能が1mmあたり最大682まで上がります。測定精度を高めることによりプロセス信頼性が向上して不良の予防と大幅な節約につなげることができます。